



# 学校だより

学校教育目標

5月号(第568号)

令和5年4月28日  
横浜市立すみれが丘小学校

〈す)すんで (み)んなで (れ)いをつくして (か)んぱりつづけて (お)もいあって (か)がやきつづけるすみれっ子〉  
～豊かな人間関係の中で、一人ひとりが自分のよさを十分に発揮し、互いに高め合う子を育てます～

## 誰もが安心して豊かに生活できるすみれが丘小学校へ

校長 栗原 信一

木々の若葉が一段と鮮やかさを増し、さわやかな季節となりました。新学年も始まり一か月が過ぎようとしています。

1年生もだいぶ学校生活に慣れてきました。1年生にとって小学校は未知の世界であり、とても大きな世界です。期待と不安の中で上級生のやさしさにふれたり、学校たんけんをしたりする中で、一步一步すみれが丘小学校の一員としての歩みを確かなものにしていきます。

右の写真は、給食が開始された日の様子です。6年生が早速1年生の教室へ片付けの手伝いに行きました。「ゆっくりでいいよ。」「上手にできたね。」、やさしく接する6年生の姿は、とても輝いて見えました。6年生、ありがとう！



▲1年生の給食片付けのサポート(6年生)

さて、先日は授業参観、懇談会、そして学校説明会にご来校いただき、ありがとうございました。これを機会に担任とよりよい関係を築いていただければと願っています。何かご心配なことがありましたら、どうぞ担任または学校までご連絡ください。

ところで、学校ではこの3月末にいじめ防止基本方針の一部改訂を行いました。大きな変更点は、記名式アンケート調査(5月…全市いじめ解決一斉アンケート)を追加したことです。人と人のふれあう学校では、時に思い通りにいかないことにも出会うものです。学習のこと、遊びの中でのこと、友達関係のこと、全くないということはありません。しかし、そんな出来事一つ一つの経験を通して、子どもたちは生きる力を身に付けていきます。記名式アンケートは、そんな子どもたちに寄り添う一助であると考えます。そして、保護者の皆様とよきパートナーシップを築き、共に考えていく機会にできればと思います。子どもたちのことを一番近くで見ている大人が子どもたちのよいところを認め、時と場を捉え必要な支援をする中で子どもたちの自尊感情は高まっていくものです。そしてこの自尊感情の高まりは、自分を大切にすることに繋がり、そのことを通して他者を思いやる気持ちも育まれるものだと思います。

今年度も、地域・保護者の皆様と学校が連携し、お互いにたくさん言葉を交わしながら、子どもたちの成長を見守り、支援していきたいと思っています。「誰もが安心して豊かに生活できるすみれが丘小学校」に向けて、ご理解とご協力をお願いいたします。改訂版の「いじめ防止基本方針」は、学校ホームページにて公開しておりますので、年度初めにご確認いただければ幸いです。

### 【いじめ防止に向けた学校の考え方 (一部抜粋)】

#### 【いじめの定義】

法第2条にあるように、「いじめ」とは、「児童に対して、当該児童が在籍する学校に在籍している等、当該児童と一定の人的関係にある他の児童等が行う心理的又は物理的な影響を与える行為（インターネットを通じて行われるものを含む。）であって、当該行為の対象となった児童が心身の苦痛を感じているもの」をいう。

4月の学校の様子は、学校ホームページにてご覧ください。日々、更新しています。 →

